

オープンアクセス¹

星空案内人資格認定制度ニュースレター No.75

発行：特定非営利活動法人星のソムリエ機構

発行日：2025 年 9 月 30 日

目次

星空案内人シンポジウム@与論島での特別セッション	2
星空案内人資格認定制度の説明会を開催	3
ブログや SNS などでの商標「星のソムリエ®」の使い方	3
新規実施団体に周防大島観光協会	4
第 18 回 星空案内人(星のソムリエ ®)シンポジウムについて(与論島旅行サービスへの希望調査付き)(再掲)	4
単位認定レポートやチェックシートの改善(再掲)	5
9 月の機構の活動	5
(第 26 回)星のソムリエ何でも情報交換会(09 月)	5
投稿	6
初の離島開催！星のソムリエシンポジウム in Yoron の開催とその目的	6
お願い(投稿募集)	8
便利メモ	8
星のソムリエ機構への問い合わせや相談の受付	8
シンポジウムポスター	9
情報交換会スライド	9

¹ 本ニュースレターは、クリエイティブ・コモンズ CC BY の下に提供されています。引用の際は「星空案内人資格認定制度ニュースレター」とその番号、署名記事の場合は著者名を明記してください。



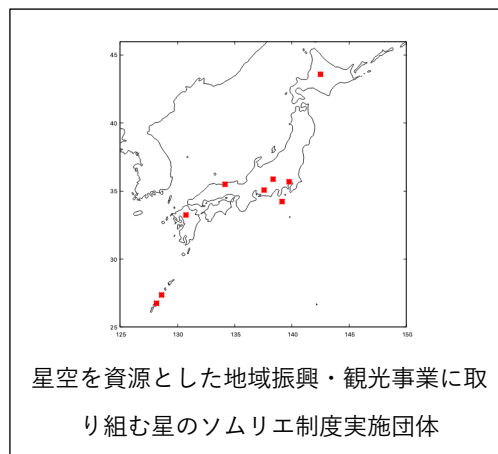
星空案内人シンポジウム@与論島での特別セッション

～ 星空を資源として地域活性化・観光事業に取り組む皆さんへ ～

星空を資源とした地域活性化・観光事業に取り組んでいる星のソムリエ制度の利用団体が増えています(右図)。

与論島は2019年から和歌山大学観光学部と連携して星のソムリエを養成しながら、この課題に真っ先に取り組んだ最も先進的な場所の一つです。

2026年3月、与論島で星空案内人シンポジウム開催する機会に「星空を資源とした地域活性化・観光事業」の方法や解決すべき課題について徹底した研究や情報交換会を行う特別セッションを企画しました。ぜひ、参加いただきたく御案内申し上げます。



特別セッションでは、基調講演としてこれまで与論島で成功を取めた取り組みや現状、今後の課題を整理して発表いただきます。また、パネルディスカッションでは、シンポジウム参加の皆さんと与論島で実際に星空案内などの事業に取り組んでいらっしゃるみなさんと意見交換をしたいと思います。これを機会にこの課題に取り組む皆さんが交流できる仕組みを作りたいと考えています。

シンポジウム全体のご案内は公式ホームページをご覧ください。与論島への旅行や宿泊の手配などのサービスも行う予定です。実際に与論島での活動を感じていただけるプログラムを準備しています。

公式ホームページ：<https://star-sommelier.org/symp18/>



特別セッション予定

2026年3月14日 午後のセッション

基調講演 「星空案内人資格認定制度を活用した持続可能な観光地域づくりの取り組み—奄美与論島を事例に」 澤田幸輝 (与論島 夜空のおさんぽガイドの会)

各地の取り組み 発表を3件程度募集します。(興味のある方は sshibata@hoshi-sommelier.org まで)

パネルディスカッション 「星空を資源にした地域活性化の鍵は？」

出席：与論島の星空案内人の皆さん、観光課、上記発表の皆さん

このニュースレターへの投稿論文「初の離島開催！星のソムリエシンポジウム in Yoron の開催とその目的」(6ページ)参照ください。

星空案内人資格認定制度の説明会を開催

これから星のソムリエ(星空案内人)資格認定制度を導入したいと考えている団体や個人の皆さん、すでに制度の実施団体になっているが制度をしっかり理解したい皆様向けに説明会を開催します。

星空案内人資格認定制度説明会

日時: 2025 年 10 月 26 日 13:00-14:15

場所: オンライン会場(申し込みされた方にお知らせします)

後日: ビデオを視聴で参加も可能です。

申し込みなど詳しくは以下のページへ。

<https://star-sommelier.org/seminar/sem2.html>



ブログや SNS などでの商標「星のソムリエ®」の使い方

SNS などインターネットでの商標「星のソムリエ®」の使い方を解説します。

星空案内人資格認定制度を象徴する「星のソムリエ」の名称を、長年にわたる信用が蓄積したブランドとして、大事にしたいとおもっています。詳しい利用ルールはホームページからガイドラインを公開していますが、ここでは、SNS などでの使い方を考えます。

参考: 制度の公式ページの商標「星のソムリエ」のページ

<https://sites.google.com/site/hoshizoraannaishikakunintei/home>

SNS に限らず資格をとった方が「星のソムリエ」を講演のとき自己紹介で使う、名刺に書き込む、などの場合は使用許諾はいりませんのでどんどん使って、星のソムリエの普及に貢献ください。SNS などインターネットでも同様です。しかし、本名を使わないでペンネーム/ニックネーム等で発信していることも多いと思います。その場合は資格を持っている本人かどうかの確認ができないので、資格のない人が「星のソムリエ」と名乗ることができてしまいます。それを防ぐためにペンネーム等の登録をお願いしています。すでに登録されたペンネームが 100 以上ホームページに登録されていますのでごらんください。まだの方は登録をお願いします。

ペンネーム/ニックネームの中に星のソムリエという言葉を含む場合があります。たとえば、「山形の星のソムリエおじさん」というペンネーム/ニックネームには星のソムリエが使われています。これも登録がされていて個人が特定できるならば問題ありません。

次に、インターネット上のブログや SNS アカウント名の中に「星のソムリエ」を含ませたい時ですが、ガイドラインの規則でこれは禁止されています。しかし、上記の登録がされて個人が特定できるときはその登録されたペンネーム/ニックネームを SNS やインター

ネット上のアカウント名として使うことは良いことにしています。登録してお使いください。

なんの修飾語もつかない「星のソムリエ」はあたかも全国のソムリエを代表するような名前ですので使えません。「星のソムリエ〇〇〇」のように修飾語をつけて個人の特有的ができるようにして上記登録をしてください。

なお、個人ではなく団体の場合は、商標許諾申請が必要なのでホームページで許諾申請書をダウンロードして申請してください。

当然ですが、匿名での投稿や資格のない方は「星のソムリエ」をつかうことはできません。

新規実施団体に周防大島観光協会

新規実施団体に一般社団法人 周防大島観光協会が参加することが承認されました。

<http://www.suo-oshima-kanko.net/>

第18回 星空案内人(星のソムリエ®)シンポジウムについて(与論島旅行サービスへの希望調査付き)(再掲)

参加して本当に良かった！と感じていただけることを目標に企画をしているところです。

1. シンポジウムホームページに与論島観光特設サイトへのリンクがはられました。
2. ポスター・チラシの最新版をこのニュースレターの末尾に載せました。同じものは、ホームページからダウンロードできます。周りの方への広報にご利用ください。
3. 与論島への旅行のための基礎調査のアンケート調査が始まりました。今回はシンポジウム参加申込と同時に旅行・宿泊申し込みができるように便利なサイトは早めに立ち上げる予定です。その準備となるアンケートです。「まだわからないけど、シンポジウムに参加してみようかな？」と考えている方はぜひアンケートにお答えください。たくさん希望をいただければ良いサービスが機構としても提供できます。

希望調査フォーム URL

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSelVmBiYrGw4jSqFEXIAN4VS_U0cWT4A4F4w5dWtPqk788Yag/viewform?usp=dialog



旅行に関する希望調査
はこちら

第18回 星空案内人(星のソムリエ®)シンポジウム

日時 : 2026年3月14日(土曜)(午後から)~16日(月曜)(午前中まで)

会場 : 与論町砂美地来館(さびちらかん) 現地とオンラインのハイブリッド開催

参加費 : 2,000円(現地でもオンラインでも同額です)

主催 : 特定非営利活動法人 星のソムリエ機構
共催 : 与論町、(一社) ヨロン島観光協会、与論島夜空のおさんぽガイドの会
協力 : 日本旅行

シンポジウムホームページを開設しております。情報はホームページにて随時更新いたします。
<https://star-sommelier.org/symp18/>



単位認定レポートやチェックシートの改善(再掲)

星のソムリエ機構では、単位認定がうまくいくような改善に取り組んでいます。単位認定レポートやチェックシートで不便や訂正が必要なことがありましたらヘルプデスクから投稿してください。修正することで全国の実施団体がその恩恵をうけますのでぜひご連絡をおまちしております。ヘルプデスクの接続先はニュースレター末尾をご覧ください。

9月の機構の活動

(第26回)星のソムリエ何でも情報交換会(09月)

星のソムリエ何でも情報交換会(09月)

日時 2025年09月6日水曜 14:00-15:15、場所 Googlemeet 会議、参加: 16名

今回は、前々回リクエストがありました古天文(歴史の中に登場する天体や宇宙)の話題です。

情報提供:

題目 飛鳥時代の星空

氏名 吉村 彩(奈良県明日香村・「飛鳥の宙制作 Team AAFC プロジェクト」)

題目 「古天文学の紹介」

氏名 新居 由恵(星のソムリエ京都)

発表スライドはファイルサイズの関係で[ダウンロード](#)して閲覧ください。(自主学習のためだけに使用し、部分であっても他人に譲渡したり SNS で公開するなどはしないでください。)

参加者の近況紹介、情報交換をしました。

投稿

初の離島開催！星のソムリエシンポジウム in Yoron の開催とその目的

与論島 夜空のおさんぽガイドの会

文責：澤田 幸輝（書記・会計／シンポジウム LOC）

皆さまは与論島をご存じでしょうか。鹿児島県最南端・奄美群島の小さな島で、島の周囲はわずか23km、人口約5,000人。エメラルドグリーンの海「ヨロンブルー」に囲まれ、南には沖縄本島を望むことができます。



図1. 与論島の美しい海と干潮時に見られる百合が浜

1970年代に観光ブームに沸いた一方で、「観光公害」と呼ばれるネガティブな課題も抱えた与論島。その経験を踏まえ、現在では観光客「数」の単純な増加ではなく、宿泊日数や消費単価の向上、また海だけでなく多様な観光資源の発掘を目指す持続可能な観光地域づくりを進めています。

その新たな柱のひとつが「星空」です。与論島では令和元年度（2019年度）より、星空を地域資源とした持続可能な観光地域づくりに着手しました。与論島における星空観光の取り組みについては、来月以降からのNewsLetterで詳しく紹介しますが、特に注目に値するのは島内の星のソムリエ[®]の取得者数でしょう。2025年9月現在、人口の約2%に当たる100名（正案内人4名、準案内人96名）が星のソムリエ[®]資格を取得。また星のソムリエ[®]の取得者の中からは、観光の現場で実際に星

空ツアーに取り組む事業者も現れています。われわれは、星空案内人制度を観光の現場で活用できている一番の成功事例が、この与論島でないかと考えています。

今年度の星のソムリエ®シンポジウムは、この与論島で初めての離島開催となります（主催：星のソムリエ機構／共催：与論町・ヨロン島観光協会・与論島夜空のおさんぽガイドの会）。現地では、

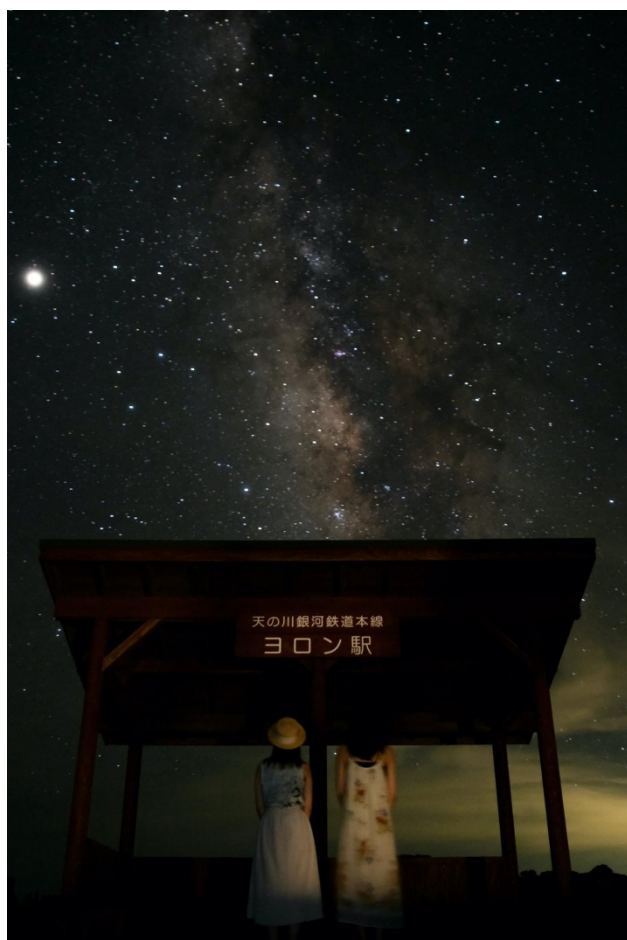


図 2. 与論島の美しい星空

与論島ならではの星空の魅力や星のソムリエ®の活躍を体感いただき、さらに全国の星のソムリエ®の皆様とともに、星空案内人制度の現状と展望、観光資源化における課題について真剣に議論したいと考えています。またこのシンポジウムの開催は、島の子どもたちにとっても大きな意味を持ちます。日常にある夜空が外部から高く評価されることで、次世代の誇りや学びへと繋がっていきます。

今回のシンポジウムでは、現地参加 200 名を目指しています。初の離島開催ゆえに参加をためらう声もあるかもしれませんが、島内主要宿泊施設の確保をはじめ、皆様が参加できるような体制づくりに努めています。例年のシンポジウムよりもさらに手厚いおもてなしで皆様を受け入れる準備を進めておりますので、ぜひ現地でお会いしましょう。

なお、本土からシンポジウムに参加される方には、日本旅行様によるパッケージツアーをご案内

予定です。詳細は近日中に公開いたしますので、どうぞご期待ください。

お問い合わせ先：与論島 夜空のおさんぽガイドの会 澤田幸輝 (k-sawada@owjc.ac.jp)

お願い(投稿募集)

皆様からの投稿をお願いします。近況報告や星空案内ネタ、短い随筆、俳句、短歌、写真、長くても構いません。報告書、研究結果などなんでも結構です。毎月月末発行ですので、その1週間前くらいまでにいただければ嬉しいです。
(編集担当；柴田)

便利メモ

星のソムリエ機構への問い合わせや相談の受付

問い合わせや相談の総合受付を設けております。どうぞご利用ください。

<https://star-sommelier.org/helpdesk/>



シンポジウムポスター

3日間の非日常・特別体験

星のソムリエ® シンポジウム2026

IN 与論島

2026年3月14日(土)～16日(月)

**エクスカーショ
浜辺の星空体験**

波音と共に聞く星の物語は
一生モノの体験に。

**星ソム・フェスエリア
登場!**

星を語りながら
お腹も心も満たそう♪

**非日常のロケーションで
全国の仲間と**

奇跡のような出会いが
ここに集う。

会場：与論島砂美地来館
〒891-9301
鹿児島県大島郡与論町茶花2045

日本各地の星のソムリエ®が南の島・与論に集結!
発表はもちろんのこと
体験型×フェス型の新しいシンポジウムへ!

**旅行パッケージ：日本旅行より
飛行機・移動・ホテル込みの特別ツアーも登場!**

最新情報・耳寄り情報は
こちらをチェック! ➡



機構ロゴ：福島茂良

主催：特定非営利活動法人 星のソムリエ機構
共催：与論町・(一社) ヨロン島観光協会・与論島夜空のおさんぽガイドの会
協力：日本旅行

情報交換会スライド

発表スライドはファイルサイズの関係で[ダウンロード](#)して閲覧ください。(自主学習のためだけに使用し、部分であっても他人に譲渡したり SNS で公開するなどはしないでください。)